

JIS

ICS 11.180

T 9233

ストーマ用品の試験方法

JIS T 9233-1997

平成 9 年 7 月 25 日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

主 務 大 臣：通商産業大臣，厚生大臣　　制定：平成 9.7.25

官 報 公 示：平成 9.7.25

原案作成協力者：社団法人日本リハビリテーション医学会

審 議 部 会：日本工業標準調査会 医療安全用具部会（部会長 山中 學）

この規格についての意見又は質問は，工業技術院標準部消費生活規格課（〒100 東京都千代田区霞が関 1 丁目 3-1）又は厚生省薬務局医療機器開発課（〒100 東京都千代田区霞が関 1 丁目 2-2）へ連絡してください。

なお，日本工業規格は，工業標準化法第 15 条の規定によって，少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され，速やかに，確認，改正又は廃止されます。

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

ストーマ用品の試験方法 T 9233-1997

Testing methods for ostomy aids

1. 適用範囲 この規格は、ストーマ用品のうち、ストーマ装具、板状皮膚保護剤（以下、皮膚保護剤という。）及びストーマ用洗腸具の試験方法について規定する。

備考1. この規格の引用規格を、次に示す。

- JIS B 7503 ダイヤルゲージ
- JIS B 7516 金属製直尺
- JIS K 6250 加硫ゴム及び熱可塑性ゴムの物理試験方法通則
- JIS K 6253 加硫ゴム及び熱可塑性ゴムの硬さ試験方法
- JIS K 6258 加硫ゴムの浸せき試験方法
- JIS K 6718 メタクリル樹脂板
- JIS K 6735 ポリカーボネート板
- JIS K 7100 プラスチックの状態調節及び試験場所の標準状態
- JIS K 7126 プラスチックフィルム及びシートの気体透過度試験方法
- JIS T 9232 ストーマ用品に関する用語
- JIS Z 0237 粘着テープ・粘着シート試験方法
- JIS Z 8102 物体色の色名
- JIS Z 8401 数値の丸め方
- JIS Z 8802 pH測定方法

2. この規格の中で{ }を付けて示してある単位及び数値は、従来単位によるものであって、参考として併記したものである。

2. 用語の定義 この規格で用いる主な用語の定義は、JIS T 9232によるほか、次による。

- (1) 試験容量 規定された試験で得られた最大の容量。
- (2) 静的耐久性 荷重の増加の仕方又は試料の変形速度が極めて徐々であって、外力と応力が常に平衡を保ちつつ変形する状況下における耐久性。
- (3) かん(嵌)合式袋接合部 かん合方式による袋と面板とのかみ合わせ部分。
- (4) 粘着 接着の一種で、一時的な接着。一般には、永久接着に対して用いる語。
- (5) 粘着特性 粘着力、タック及び保持力で表現される3基本物性。
- (6) 粘着力 粘着面と被着体の面との接触によって生じる力。
- (7) 引きはがし粘着力 試験片を試験板にはり付け、圧着後、引きはがすのに要する力。
なお、この測定の場合、引きはがし角度は、90度と180度とがある。
- (8) タック 非常に軽い力で短時間に被着体に粘着する力。
- (9) 保持力 被着体の長さ方向に静荷重をかけたとき、粘着剤がずれに耐える力。一般に、一定時間にずれる距離又は一定距離ずれる時間で表す。
- (10) ストーマ袋の防臭性 ストーマ袋が収集した便又は尿から発生し、かつ、変化した結果生成した臭気源の気体